



3月号 (第432号)

武庫川女子大学 附属中学校・高等学校 総務部



贈る言葉

—そこにあるのに見えないもの

中学三年学年主任 大目木 俊 憲

京都衣笠山の麓に、禅寺の龍安寺があります。何年も前に初めてそこを訪れた際、白砂の何も無い地面に十五個の石が並べられている石庭を庭について調べてみると、十五個の石はどこから見ても一つ見えないように配置されていると知り、東洋では「十五」は完全を意味するようですが、その十五個のうち一つが見えないようにしているのには、何か意味があると誰もが推測するでしょう。

私なりに考えたのは、「満足は下り坂」という言葉です。つまり、悟りの境地(完全無の境地)を求め、足りない一つを追いつつ求める—これこそが禅道の教えだと感じたのです。そう思うと、自分を振り返り、専門教科である英語力、人間力、教師としての力はまだまだ未熟で、修行の道が長いことを改めて考えさせられました。

しかし、年齢を重ね、経験を積み、多くの人と出会い、多くの書物に触れる中で、最近では別の解釈もできるのではないかと思うようになりました。「そんなことも今まで気づいていなかったの?」と言われるかもしれませんが、「そこにあるはずのものが見えない」とは、人やもの、そして自分への感謝を忘れてはいけないという戒めなのではないでしょうか。

「当たり前のように使用している道具に感謝の気持ちを持っているのか」、「見えないところで誰かに支えられていることに感謝できているのか」、「自分が今存在していることに感謝しているのか」。そう考えると、見えていないけれど、「実はそこにはあるのだ」と気づかされるのです。

ある時、外国の方から「日本の街や道路はどこもきれいで素晴らしい」と言われたことがありました。その時、いつも通っている街や道路を見直し、見えていなかった「石」に気づかされた思いがしました。

中学三年間担当した生徒が、二月に高校三年生で卒業しました。その際、ある保護者の方からお手紙をいただきました。詳しい内容は控えますが、「中学入学時、お母さんは実はあなたに内緒で、あなたのことを主任の先生と担任の先生に相談していたのよ。それを分かったうえで、先生はあなたを見守ってくれていたのよ」と娘さんに伝えると、娘さんは何かに気づき、迷っていた進路の道に進む勇気を持てた、というものでした。

私自身も三年間の区切りを終え、久しぶりにまた龍安寺を訪れ、石庭の前に座ってみようと思います。「そこにあるのに、見えないものがある。」これを、私の贈る言葉とさせていただきます。八十回生のみなさん、卒業おめでとうございます。

十五歳の主張 ～中学三年 学年発表会～

二月二十二日(土)に中学三年生は、「十五歳の主張」の学年発表会を行いました。生徒たちは皆たくさん時間をかけ、心を込めて作文を書き、クラスで一斉懸命発表しました。そしてクラス代表を三名選出し、この学年発表会を行いました。

この日配布されたプリントには「心を開いて自分を語る。真剣に聴く。誰のどんな発表にも心からリスpekトを。」という言葉が書かれていました。発表生徒は、学年の生徒の前で堂々と「十五歳の主張」を述べ、聞いている生徒たちはしっかりと目を見て聴き、心で考え、感想を書き留めていました。



各クラスの代表者とタイトルは次の通りです。

クラス	名前	タイトル
一組	加藤 留衣さん	ライフプラン
二組	嘉納 美波さん	心を守ってくれた人
三組	中塚 舞美さん	仲間の存在
四組	石田 麗衣さん	偏見のない人へ
五組	豊川 友理さん	自分の夢
六組	菊井 こころさん	自分と向き合う
七組	下川 美貴さん	中学校の思い出
八組	内藤 碧さん	挑戦
九組	安岡 寧々さん	成長していく自分
十組	浅田 和音さん	「感謝」と「絶対感謝」
十一組	浮田 悠花さん	未来への第一歩
十二組	河野 由依さん	自信を持って前へ進む
十三組	赤松 芽依さん	両親からのプレゼント
十四組	紀 柚香さん	私の夢と家族
十五組	小山 綾華さん	私の三年間

令和六年度 中学校卒業証書授与式

日時 三月十五日(土) 午前九時三十分開式
場所 本校・体育館

希望に溢れて、新しい第一歩を踏み出す卒業生の晴れの姿を祝福します。

第七十七回卒業証書授与式

二月二十七日(木)に武庫川女子大学中央キャンパス公江記念講堂で、附属高等学校の第七十七回卒業証書授与式が挙行されました。



卒業生総代の森岡こころさんが、答辞として述べた内容を一部抜粋します。「七十七回生は、普段からとても賑やかで楽しい学年です。それだけではなく、困っている人がいたら快く手助けし、全員で一致団結する時には一人一人が必死になって頑張る姿に私自身何度も救われました。仲間の温かい笑顔や、共に過ごした楽しい時間を思い出して、みんなで泣きながら歌った北海道での修学旅行。練習が少ない中でも、本番では大成功をおさめた体育大会での創作ダンス。みんなと過ごした高校生活のどの瞬間を切り取っても、一つ一つがとても大切な思い出です。」

七十七回生のみなさん、ありがとうございます。いつも私達を近くで見守ってくださった先生方。悩んでいる時にはそっと寄り添って相談に乗ってくださいました。時には、言いたくないこともあったかもしれませんが、心を鬼にしてくれたのだと思います。未熟な私達をここまで指導してくださり、本当にありがとうございます。

そして、誰よりも一番近くで支えてくれた家族。毎日朝早くから愛情のこもったお弁当を作って、見送ってくれました。また、勉強や部活動の応援も私

にとって大きな力となりました。時には反抗的な態度をとり、心配をかけたこともあったかもしれませんが、それでも、私の頑張りを見守ってくれたこと、本当に嬉しかったです。

十八年間育ててくれてありがとう。家族の愛情と支えがあったからこそ、ここまで成長することができました。これからも、期待に応えられるよう努力するので見守ってください。

たくさん思い出を作ることができた高校生活が今日で終わってしまうと思うととても寂しいですが、私たちは新たな一歩を踏み出します。これから先も出会いと別れを経験し、また大きな壁にぶつかることがあるかもしれません。そんな時は、この学び舎で過ごしたことを思い出して、その時の周りの人たちとの信頼関係を大切にしながら、明るい未来を切り拓けるよう歩み続けていきたいと思います。

附属中高への最後の登校日 高校三年生との別れの式・卒業記念植樹式

二月二十二日(土)に、高校三年生との別れの式を行いました。

世良田校長先生から卒業生二四三名に向けて「ぜひ、今のように、失敗を恐れず、何事にも挑戦していき、よりよい未来を切り拓いてほしいと思います。皆さん、自信を持って、広い大空に飛び立って行ってください。」と、はなむけの言葉が贈られました。在校生を代表して竹内彩恵さん(高二)から卒業生に向けて「私たちが在校生は、これから先輩方からのバトンを受け継ぎ、よりよい学校を作っていきます。先輩方、新たな道に進まれてからも、ぜひ、母校を訪ね、私たちに元気なお見せください。お待ちしております。」と、感謝の言葉が贈られました。そして、最後に卒業生を代表して岡田さん(高三)が、「これから私たちは、この学校を卒業し、それぞれの夢に向かって新しい道を歩んでいきます。この先、もしも壁にぶつかってしまうようなことがあっても、ここでの経験を糧に、また私たちがらしいパワーフルさと元気で、突き進んで行こうと思います。」あいさつをしました。

閉式後は、高校三年各クラスの正副委員長たちと学年の先生方や、学校代表者による卒業記念植樹式を行いました。卒業生代表の中野里音さんから次のような挨拶がありました。



「この度、第七十七回生の卒業にあたり、「ヤマボウシ」を植樹いたします。ヤマボウシの花言葉は「友情」です。三年間、六年間の友情をこの思い出の地に残し、またいつか母校を訪れた時に大きくなったこの木を見て、仲間との絆や思い出を思い返したいと考えて、記念植樹の樹を選びました。樹がその太い幹から枝を伸ばすように、共に歩んできた私たち

はこれからそれぞれの道へと分かれ、進んでまいります。離れ離れになったとしてもこの樹のように私たちの友情が根強く続くことを祈願し、記念植樹の挨拶いたします。」

あなたにしかできないこと、卒業生へのメッセージ

二月二十日(木)に武庫川女子大学中央キャンパス公江記念講堂で、高校三年生を対象に卒業記念講演が行われました。講師は武庫川女子大学附属中高、同大学卒業生の井上知美さんでした。井上さんは薬学部卒業後、薬剤師として国立循環器病研究センターで働き、現在は近畿大学薬学部で教員をされています。



『あなたにしかできないこと』というタイトルで、井上さんの自己紹介からはじまり、心停止から患者の命をどう救うのか、その時に医療従事者でなくても何ができるかなど大切な話をたくさんしてくださいました。

大学入学前教育を実施しました

二月十三日(木)～十九日(水)の五日間、高校三年生は大学入学前教育として、進学先の講義を受け、課題に取り組みました。カリキュラムや資格の取得方法について学んだり、専門分野に関する事前学習等に取り組んだりしました。生徒たちは自分たちの学生生活をいち早くイメージすることができ、大学へ入学する意欲が高まるとともに、あと一ヶ月どのように過ごすべきか考える良い機会となりました。



アメリカ・カナダへ行ってきました!

短期交換留学
藤田実佳さん(中三)、太田祐規さん(高一)が三月九日(日)～二十七日(木)の十九日間、アメリカのワシントン州にあるチャールズ・ライト・アカデミーへ短期留学に行ってきました。

高校二年創造グローバルコース

Global English Communication 系
生徒二十六名が三月十五日(土)～三十一日(月)の十七日間、語学研修のためにカナダのバンクーバーへ行ってきました。生徒は全員ホームステイで過ごし、個々の英語レベルに応じて、現地の語学学校へ通います。

高校二年創造サイエンスコース

生徒二十名が三月十一日(火)～十六日(日)の六日間、アメリカのカリフォルニア州へ行ってきます。世界的な企業やコンソーシアムを訪問し、最先端研究に触れたり、サンディエゴ動物園を訪れ、アメリカの生態系保護の取り組みについて学んだりします。

ます。また、現地高校生と交流したり、カリフォルニア州立大学サンマルコス校を訪問し、講義を受けたり、日頃の生徒たちの研究を発表したりします。さらに、現地で活躍する日本人研究者の講義を聴き、海外で研究することや働くことについて学ぶ予定です。

マーチングバンド部 全国大会金賞!

私たちマーチングバンド部は、二月十六日(日)に神奈川県民ホールで行われた第二十三回マーチングステージ全国大会で、金賞を受賞することができました。



本番では、日々の練習の成果を出し切り、Busらしさを大切にしながら、「タンゴ」の魅力を演奏・演技で表現しました。昨年は三位という好成績を取めながらも金賞には届かなかったため、「今年こそは金賞を取ろう」という強い思いを持って、部員一同努力を重ねてきました。だからこそ結果を聞いたときは、これまでの努力が報われた気がして、とても嬉しかったです。私たちがここまで来られたのは、顧問の先生をはじめとする諸先生方、保護者の皆様、OGの先輩方の支えのおかげです。心より感謝申し上げます。

この一年間私たちは「Duo」ピアノの調べに乗せて」という作品に真剣に向き合い、これまでの成果を上げることができました。これからはこの金賞を誇りに、さらに精進してまいります。今後とも、応援のほどよろしくお願いいたします。

中野 綾花(高三)

全国大会へ行ってきました!

器械体操部
三月二十二日(土)・二十三日(日)に行われる第四十一回全国高等学校器械競技選抜大会に出場することが決まり、喜びとともに感謝の気持ちでいっぱいです。毎日の練習で壁にぶつかり、何度も挫折そうになりましたが、仲間や先生、家族の支えがあったからこそ、ここまで頑張ることができました。

この大会では、強豪選手たちと競い合いながら、自分自身を超えることが最大の目標です。この大きな舞台で全力を尽くし、どんな結果が待っているとも、悔いのないよう戦い抜きます。応援してくれるすべての人々への感謝の気持ちを胸に、心を込めて演技します。私の挑戦が少しでも多くの人に感動を与えることができたなら、それが何よりの幸せです。

野中 こもも(高二)

「あそボール」体験会に参加しませんか?

三月二十三日(日)、あそボール体験会を行います。公園が減り、公園があつたとしてもボール遊びを禁止されている公園が増えていく今、子どもたちはボール遊びの楽しさを知る機会を失いつつあります。子どもたちにとってボール遊びが身近になるように、楽しいボール遊びを中心とした講習を企画しています。ぜひお越しください。

日時…3月23日(日) 10時～11時30分
場所…武庫川女子大学附属中学校・高等学校グラウンド
講師…兵庫県ソフトボール協会・西宮ソフトボール協会
武庫川女子大学附属高等学校ソフトボール部
対象…保育園児・幼稚園児(男女)

「桜梅桃李」煌めく華」令和七年度武庫川フェスティバルのテーマが決定しました

一月末に行われた武庫川フェスティバル運営委員会を経て、「桜梅桃李」煌めく華」が令和七年度の武庫川フェスティバルのテーマに決定しました。

「桜梅桃李」とは、桜、梅、桃、すももの四つの花の漢字で成り立つ四字熟語です。桜には桜の、梅には梅の良さがあるように、世の中にはそれぞれ比べることができない良さがあるという意味です。私たちは、二つの願いを込めてこのテーマにしました。一つは、誰かと比べてしまふときがあっても、自分の良さをしっかりと見て、比較するだけでなく自分だけの個性を輝かせてほしいという思いです。もう一つは、「したい」と思ったことに全力を出せた自分が一番だ」という気持ちを大切に、今まで頑張ってきた成果を武庫川フェスティバルで発揮したいという願いです。

そして、副題の「煌めく華」は、一人ひとりが個性を持ち、誰もが煌めく瞬間をつくれる武庫川フェスティバルにしたいという思いを表しています。また、テーマ曲はLittle Gree Monsterの「世界はあなたに笑いかけてる」に決定しました。これは、運営委員会で候補曲を三つ挙げ、全校生徒を対象にアンケートを行った結果決定したものです。この曲は、アップテンポで明るく楽しい気持ちになれる曲で、何かにチャレンジしようとする人や悩みを抱

えている人の背中を押すような歌です。武庫川フェスティバルの二日間楽しい思い出が残るように、これから生徒の皆さんと一丸となって準備に取りかかりたいと思います。

入試に関するご案内

本校に関心のあるみなさんへ
◇春の校内案内「桜咲く校内を散策しませんか」
日時 3月27日(木)・28日(金)・29日(土)
10時～11時 / 11時～13時 / 13時～14時

◇武庫川フェスティバル
日時 5月2日(金) 13時～16時
3日(土・祝) 9時～16時

◇硬式テニス部
令和6年度第13回近畿中学校新人テニス大会 団体
の部 長浜バイオ大学ドーム(2/26)

◇マーチングバンド部
第23回マーチングステージ全国大会 神奈川県民ホール(2/16)
コンテスト部門高等学校の部 金賞(小編成部門全国2位)

☆様々な分野での活躍☆

◇春の校内案内「桜咲く校内を散策しませんか」
日時 3月27日(木)・28日(金)・29日(土)
10時～11時 / 11時～13時 / 13時～14時
◇武庫川フェスティバル
日時 5月2日(金) 13時～16時
3日(土・祝) 9時～16時
◇硬式テニス部
令和6年度第13回近畿中学校新人テニス大会 団体の部 長浜バイオ大学ドーム(2/26)

4月行事予定

日	曜	行事予定
1	火	A 週 新入生オリエンテーション(公江記念講堂 中1 10:00 高1 13:30)
2	水	
3	木	
4	金	○音楽教室申込期間(～15日)
5	土	
6	日	
7	月	B 週 中学・高校入学式(公江記念講堂 中学10:00 高校13:30)
8	火	始業式・新任式・対面式(8:45 AV1) 中1・高1(個人写真・HR・クラブ紹介) 中2・中3・高2・高3(個人写真・HR等) 先取り履修説明会(放課後 LL1教室)
9	水	健康診断(全年生)・心電図(中1・高1・校友会)・胸部レントゲン(高1) 先取り履修授業開始 ○音楽教室前期会費振込(～22日)
10	木	学年集会・HR・学級写真(中2, 中3, 高2, 高3) *中1, 高1(7日が雨天の場合)
11	金	校外研修
12	土	休日
13	日	
14	月	A 週 中1～中3(学力推移調査+HR) 高1・高2(スタディーサポート+HR)(到達度テスト+HR) 食堂営業開始 面談週間(～25日)
15	火	授業開始(25日まで45分授業) 尿検査(～16日) サラサート校研修団受入(タイ)(～18日) 中3全国学力・学習調査(理科・生徒質問)(午後)
16	水	
17	木	中3 全国学力・学習状況調査
18	金	生徒役員任命式・表彰(8:45 グラウンド) 全校各委員会(16:10)
19	土	高3進研記述模試(放課後 希望者) 校内生対象クラブ体験会 ▼施設・授業見学会(午前 中高・大学)
20	日	高3進研記述模試(希望者)
21	月	B 週 尿検査 内科・運動器検診
22	火	内科・運動器検診 ○第1期学費引落日
23	水	内科・運動器検診 武庫フェス舞台リハーサル(終日)
24	木	6限後 武庫川フェスティバル PR 動画・諸注意+LHR 保護者対象講座(13:30AV3)
25	金	内科・運動器検診
26	土	休日
27	日	
28	月	A 週
29	火	昭和の日
30	水	会食